

2015年 社長年頭挨拶

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、年頭挨拶として、社長から全役職員に向け、メッセージを送りました。社長メッセージのあらまきは以下のとおりです。

「明治安田NEXTチャレンジプログラム」は順調に進捗

- ・ 2014年の日本経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動で、夏前に大きく落ち込んだものの、その後は緩やかな回復へと向かい、全体としては明るい兆しが広がりはじめた1年であった。
- ・ 当社は、2014年度から「明治安田NEXTチャレンジプログラム」をスタート。6月に主力商品「ベストスタイル」を発売したほか、挑戦意欲あふれた人財の育成・確保をめざす「人財力改革」、保険引受の分野において抜本的な見直しを進める「アンダーライティング改革」など、矢継ぎ早に改革を実施。さらには「高齢者対応」の高度化など、さまざまな取組みを進めてきた。
- ・ 業績面においては、「ベストスタイル」の記録的な販売実績をあげている営業職員チャネルをはじめ、全体として順調に進捗しており、「明治安田生命全体が明るい未来へ漕ぎ出すことができた」と実感できる1年であった。

「明治安田生命＝アフターフォロー」のブランド価値を飛躍的に向上

- ・ 超高齢社会の進展等にともない、「社会保障制度の補完」を担う生命保険会社の社会的役割はますます重要になる。
- ・ 年頭にあたり、「社会保障制度を補完する私たちの使命」、「子どもたちの世代のために、私たちが果たさねばならない責任」、そして「お客さまや働く仲間との出会いから生まれる、感謝・感動を実感できる幸せ」を改めて全従業員が再確認してほしい。
- ・ 迎えた新年は、「明治安田NEXTチャレンジプログラム」を折り返す非常に重要な年。
- ・ 4月からは、「MY長寿ご契約点検制度」をはじめとした高齢者対応をスタートする。これまでも取り組んできた、お客さまのお申し出に対する対応力向上とは一線を画し、当社からお客さまに対し、主体的・能動的に保険事故の有無などを確認していくという全く新しい概念による取組みである。
- ・ また、2015年にスタートする「明治安田生命Jリーグ」では、全従業員が「全員がサポーター」を合言葉に、昨年以上にJリーグを盛り上げることで、地域社会の活性化にいっそう貢献していく。
- ・ こうした当社のアフターフォローに賭ける想いを、さらにいっそう広く深く浸透させ、「明治安田生命＝アフターフォロー」のブランド価値を飛躍的に高める1年にしたい。全従業員が一丸となって挑戦していこう。